



つくしんぼだより1月号

平成29年12月25日
石原かがやきこども園
体調不良児保育
担当:鈴木・青木

年末年始は、家族でお祝いする楽しい行事が盛りだくさん！ お休みの間は生活習慣が乱れがちとなりますが、睡眠・食事の時間を意識し、病気や事故のない、楽しい冬休みをお過ごしください。

嘔吐下痢に注意

12月に入り寒さが激しくなると腹痛、嘔吐、下痢などでお休みするお友達が増えてきます。冬は乾燥するのでノロウイルスも流行ると言われています。園では二次感染を防ぐために下記のような手順で嘔吐物の片づけをして感染防止に努めていますので下記に紹介します。ご家庭でもできるところを参考にしてみてください。

- ①嘔吐物、ウイルスが飛び散らないよう新聞紙等で上から覆う。窓を開け換気をする。
- ②マスク、手袋をする。(自分が感染して他にウイルスを飛沫しないため)
- ③嘔吐物は0.1%次亜塩素酸ナトリウムに浸した新聞紙で外側から内側(嘔吐物)に向けてふき取り、面を織り込みな静かにふき取りビニール袋に入れ封をする。
- ④嘔吐物のあった床面は周囲を含めて0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませたタオルで再度浸すように拭く。可能なときは10分ほど覆っておく。
- ⑤嘔吐物で汚れた衣類等はビニール袋に入れて保護者にお返りする。
- ⑥しっかり、30秒かけて手洗い、うがいをする。



※感染予防のため、汚れた衣類等は園では洗濯していません。ご自宅で0.02%次亜塩素酸ナトリウム(商品名ピューラックス・ミルトン・洗濯用ハイターなどを希釈)に30分浸し消毒をした後、家族の物とは分けて洗濯することをおすすめします。

汚れ物を処理している時も感染する可能性があります。マスクをし換気することをお忘れなく。

年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

冬休みの 注意点

お休みの間は生活リズムが乱れやすくなるので、夜は決まった時間にお子さまと一緒に布団に入るようにしましょう。また、ポットやファンヒーターなどによるやけどが増えています。お子さまの手が触れない工夫をお願いいたします。



体力づくり



12月から体力作りのため、ひまわり組・すずらん組・ばら組の3クラスが朝の体操の後3分間マラソンを行っています。

今月の園内感染症状 インフルエンザ 4人 マイコプラズマ肺炎 1人 おたふく 3名 溶連菌感染症 7人

咽頭結膜熱 1人

今月のつくしんぼ利用状況 発熱 11名 嘔気・嘔吐 6人 頭痛 3人 耳下腺腫れ 3人 だるさ 1人